基本方針３　大阪府立図書館は、府域の子どもが豊かに育つ読書環境づくりを進めるとともに、国際児童文学館の機能充実に努めます。

重点目標 3-2	児童サービスの実践および情報収集の成果を広く発信し、子ども読書活動の推進に寄与するとともに、児童サービスに携わる人材の育成と交流を進めます。
評価	【評価の理由】 ※平成 25 年 12 月までの実績をもとに算出した推定値

重点指標	24 年度末実績	目標	25 年度末実績	進捗（[] は中間結果）
実施した研修の参加者満足度	9.4	毎年 9.0 以上	8.8	
児童サービスホームページアクセス数	74,888	毎年 75,000	[90,323]※	[67,742 （25 年 12 月現在）]

【アクション・プラン】

	取組み	達成状況
平成25年度	(1)児童サービスに関する研修の実施 「子どもの読書推進活動支援員養成講座」 「公立図書館と学校との合同研修」 「児童サービス基本研修」 「児童サービス実務研修」 「児童サービス担当者連絡会」 (2)児童サービスホームページの拡充 「子どもの読書推進に関わる人のページ」の新設	(1)前年に引き続き児童サービスに関する研修を実施、「児童サービス中級研修」を新規で実施 (2)大人対象の児童サービス関係の情報発信を目的としたホームページの内容について、検討・調整
平成26年度	(1)受講者の立場やレベルに合わせた受講対象、実施時期、内容などを設定した児童サービスに関する研修を実施。 (2)前年度の検討を受け、子どもの読書推進に関わる人を対象にしたページを公開	
平成27年度		

【アクション・プランのねらい】（25 年度当初に記入）

・平成 24 年度に実施し好評であった「支援員養成講座」の内容を精査し、最終的には府域のボランティア養成を市町村が受け持つことのできるよう、より趣旨に沿う形でプログラムを考え実施していく。

・平成 25 年度に「子どもの読書推進に関わる人のページ」を新設し、研修の案内・資料・報告などを掲載していく。